



<http://www.saitamacec.jp/>



キャリア教育センター通信 2015年5月

6/15(月)第8回はたらくらぶゼミ

WithYou さいたま公募型共催事業

中村容さん「若者のキャリア最新事情」

学生から社会人へ、大きな変化の節目をこえていく若者たち。その就職（企業側からは採用）を取り巻く状況は、その時々々の社会情勢で異なります。今の若者にとって、職業人スタートとその後の展望はどのようなもののでしょうか？若年者のキャリア観を、支援者の立場から考察する中村さんによる話題提供です。



講師：中村容さん（キャリアカウンセラー／文教大学職員）

1965年、宮城県生まれ。CATV局に新卒入社し地域情報番組の制作を担当。1993年に母校の事務局へ転職。2002年から2012年まで学生の就職・キャリア形成支援業務に携わり、この間、2級キャリア・コンサルティング技能士、産業カウンセラー、MBTI認定ユーザーの資格を取得。社会人大学院でキャリアデザイン学専攻修士課程を修了。2013年より生涯学習センター業務に携わる。最近の関心領域は、成人の職場内外における学習を通じたキャリア形成

日時：2015年6月15日（月）10:00～12:00

会場：WithYou さいたまセミナー室5（さいたま市中央区新都心2-2 駐車場はありません）

参加費：1,000円 定員：15人 ※託児あり（要予約・有料）

6/24(水)第2回はたらくらぶW

生き方・働き方にまつわることを学ぶ

細田恭子さん「帝王切開カウンセリング入門」

「はたらくらぶW」は、女性の生き方・働き方にまつわることをテーマに開催する講座・ワークショップのシリーズです。第2回は、女性の心身の健康に大きな影響を与える「帝王切開」について、体験者の心のケアを行う「帝王切開カウンセリング」を学びます。日本初の帝王切開カウンセラーとして、活動16年目となる細田恭子さんが、カウンセリングの場の組み立てや注意ポイントについて伝えます。女性の心身の健康をサポートすることに興味ある方が対象です。



講師：細田恭子さん

（帝王切開カウンセラー/さいたまキャリア教育センター理事）

さいたま市在住。2000年に帝王切開の体験（3回）を公開したWEBサイト「くもといっしょに」を開設、掲示板等に400にのぼる体験談や情報が寄せられ、ユーザー発の帝王切開情報の草分け的存在として知られる。その後、全国各地で「帝王切開ママの会」としてお産の振り返りやユーザー視点での帝王切開講座を行う。著書に『ママのための帝王切開の本』（共著）がある。<http://withkumo.jimdo.com/>

日時：2015年6月24日（水）10:00～12:00

会場：WithYou さいたまセミナー室4（さいたま市中央区新都心2-2 駐車場はありません）

参加費：2,000円（会場費等含む） 定員：15人



ヘルシーカフェのらでお会いしましょう

さいたま市南区にあるコミュニティカフェ「ヘルシーカフェのら」で、少人数のトークセッションを開催しています。お気軽にご参加ください。

アクセス：JR 中浦和駅徒歩8分（武蔵浦和・西浦和からは10分前後）

さいたま市南区鹿手袋 7-3-2 電話 048-607-3007

7/9(木)第28回はたらくらぶカフェ

新井純子さん「ヘルシーカフェのら なう。オカネ」

新井純子さんのパワフルトーク炸裂！経営資源の基礎「ヒト・モノ・カネ」の切り口で「のら」の今を語ってくれます。コミュニティビジネスに興味ある方に、特に人気が高いカフェの運営。「地域の居場所をつくって、こだわりの食材で美味しいものを振舞って・・・」と、夢は膨らみがちです。その夢を形にしていくために必要な資金のこと、ヘルシーカフェのらさんではどんなふうにしていらっしゃるのか、新井さんに、ホントのところを聞いちゃいましょう。どなたでもご参加歓迎です！



ゲスト：新井純子さん（ヘルシーカフェのら店主）

転勤族（海外を含む）の妻として子育てする孤独さから、自分自身の生き方を模索し学びの場を求め始める。1998年、大宮市（当時）で女性の自主学習グループ「あれあれあ」を結成、女性の自立や家族関係などをテーマとするワークショップを埼玉県内で展開。「孤から個へーそして人とつながって」で、日本女性学習財団 2008 年度「女性の学習の歩み」実践・研究レポート佳作入選。2009年より、さいたま市南区で「ヘルシーカフェのら」を運営。

日時：2015年7月9日（木）14：00～15：30

会場：ヘルシーカフェのら 参加費：2,000円（1ドリンク付） 定員：15人

理事コラム「その悩み、誰かが経験済み！」

▼卒業・入学・結婚・出産・転勤・引っ越し・学校や自治会の役員決め……。生きてると必ずやってくる「変わり目」。今までの慣れた生活を一変させるもので、「楽しい」よりも「ドキドキ」や「不安」のほうが大きいのでは？▼私は父が転勤族だったので、子どもの頃は3年おきに新しい土地に移動、という生活でした。新しい人や場所でもすぐに馴染める性格は、そのおかげで作られました(笑)▼4月に始まった新生活、ゴールデンウィークを過ぎて慣れるまでは、思い通りにならないことや「やめたい！！」と思うこともたくさん起きます。でもどんな悩みも自分だけじゃなく、何十年、何百年、もしかしたら何千年前にも同じ悩みと戦った人がいるはず。何万人も同じ悩みを抱えている人がいて、みんな、なんとか笑顔でがんばってきたはず・・・と考えてみては？▼夫から料理の味付けに不満を言われて怒る新妻が、500年前にもいたと思うと笑えちゃうし、30年前にも学校の役員になってうまくいなくて泣いているママはいて、でも今はステキなおばあちゃんになっているかも、って思うと元気が出ます。▼他者との関係は（どんなに嫌でも）長くて30年かそこらで終わりが来ます。いちばん後まで続くのは自分とのお付き合い。後輩から「あんな生き方もステキ！」と言われる先輩になっていきたいな～などと思っております。▼そのために必要なのは、ステキな先輩のお話を聴くこと。5・6月以降も魅力いっぱいのお話が聞ける講座を準備してお待ちしています！（細田恭子）

